

【使用した技法】

◆メディウム

・ポーリングメディウム

絵の具同士が混ざり合わないもの。絵肌の印象を変える。

・セラミックスタックメディウム

桃色の翼や、中央の肋骨部分、下地に使用。粘性が強く造形しやすい。

・ジェルメディウム

箔の貼り合わせなどに使用。レイヤーがつくれ、油絵のような厚塗りの重厚感を作り出せる。

◆アクションペインティング

絵の具を垂らしたり飛び散らせたりなど。

◆デカルコマニー

紙と紙などの間に絵具を挟み込み、圧力をかけることで、絵具が広がり、偶発的な形態を得ることができる技法。（直接的には使用していないが、ワイヤーブラシでメディウムを引き延ばしデカルコマニー特有のシワを再現した）

◆コラージュ

【使用した道具】

◆ワイヤーブラシ

◆サンダー

削り機。削ることで埋もれてしまった絵の具の層を出すことができる。

◆注射器・絞り

いくつか絵の具を入れて出すことで変わった効果を引き出すことができる。

◆グルーガン

凹凸を作りたい時

◆彫刻刀

肋骨部分の成形に使用。

◆筆・刷毛・ペインティングナイフ



【 玻璃の初夢 】

今作の大きな基盤である、3点の絵画と複数の詩からなる連作。これらは心象風景を抒情詩として昇華し、一種の神話としようと考え制作したものと象徴的な死を探求したものがある。

主軸となる詩と、そこから浮かびあがる像を手繰り寄せながら何度も反芻をし構築している。

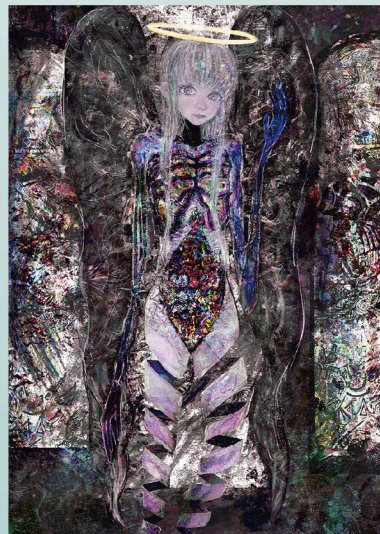
イラストを描く上で心象風景や象徴主義を大きく取りいれており、それらを落とし込みつつデジタルならではの技法を駆使し、アナログのような生感を保ちつつ他にはない新しい宗教画になることを目的とした。そして「天使」を中心に、どこまでも無垢で純然たるものを表現した。

企画『ひかりのさなか』を通して、最も純粹であるものは生きていくためのものではない最後の呼吸であると考え至り、そこから更に色とは壊れた光であるという解釈を知り、今作ではその解釈をもとに天使を新たな技法で描いている。

制作年：2024

ツール：アクリル絵の具 銀箔

サイズ：1940mm×970mm



イントロダクション

テーマ

「最後の呼吸と色の洪水」

生命が終わる瞬間、その存在のすべてが凝縮され、純粋なエネルギーとなって解き放たれる。

それは超新星爆発のように強烈で美しく、自己崩壊とともに広がる光の奔流となる。

この作品では生命の最期の呼吸、色彩の洪水が織りなす天国の情景を描く。

コンセプト

私にとって「天国」とは、死後の世界ではなく、生物が最後に残す呼吸、

最も純粋なものが辿り着く場所。

存在の本質が解き放たれ、色や光となって環境に溶け込み、響き合う。

この作品では、天使を生命の美しさの象徴とし、神祕の中に潜む恐ろしさも内包させています。

超新星爆発のように自己崩壊しながら、最も鮮やかな色へと変容する姿を描く。

天使の顔、首、肋骨、翼だけが残ри、手足は不要となる。

それは神経を介することなく存在が直接世界と共鳴する状態を示す。

むき出しの肋骨は内なる恐ろしさを表し、

耳の不在は爆発の瞬間に音が消え、聴覚を失った錯覚を描いています。

頭蓋を模した形は生命の象徴であり、最期の姿を示します。

小林秀雄の「色とは壊れた光である」、

シュタイナーの「色は世界の意味を表している」という思想に基づき、

光が碎けることで生まれる色の洪水を表現。

この作品は、10代の終わりと20代の始まり、そして学校からの卒業という個人的な節目とも重なり、

極限の生命力を色彩で表現し、限界まで描き込むことで創作のすべてを注ぎ込んだ。

参考資料

音楽

笹川真生『サニーサイドへようこそ』
world's end girlfriend『Resistance & The Blessing』
John Lennon/Plastic Ono Band
YES『Close to the edge』
坂本龍一『async』リリース:2017年
ゆらゆら帝国『ゆらゆら帝国のめまい』”星になった”
Srv.Vinci『Mad me more softly』”Plastic Rain”
J.S. Bach “Orchestral Suite No. 3 in D Major, BWV 1068: II. Air”

アート

山田優アントニー『portrait #29』
ギュスターヴ・モロー『バルカと死の天使』
梅沢和木『デモノフォビア』
MON『穿つ』
岡本太郎『生命の樹』
イ・ブル『出現』

書物

夏目漱石『夢十夜』第一夜
リルケ『ドゥノイ・エレギー』第1歌 古井由吉訳
小林秀雄『近代絵画』
ルドルフ・シュタイナー『色彩論』

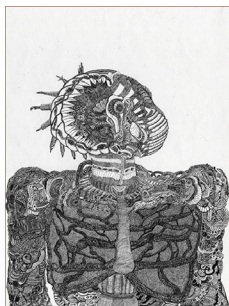
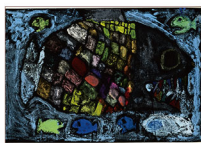
映像

押井守『天使のたまご』
The Flaming Lips『Race for the prize』Live映像 演出

サクラダファミリア ステンドグラス

【自己変遷】

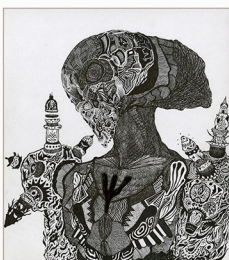
学童〜青年期



小学時代、水彩絵具などを使用した作品を制作。中高校時代には鉛筆画やボールペン画を制作する。

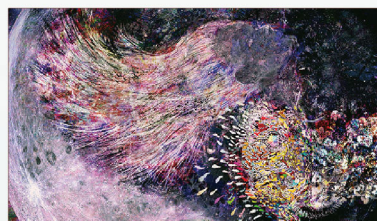
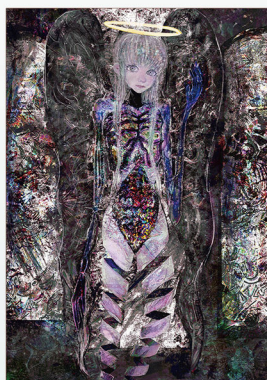
2022年 専門学校 千葉デザイナー学院 入学

1年次



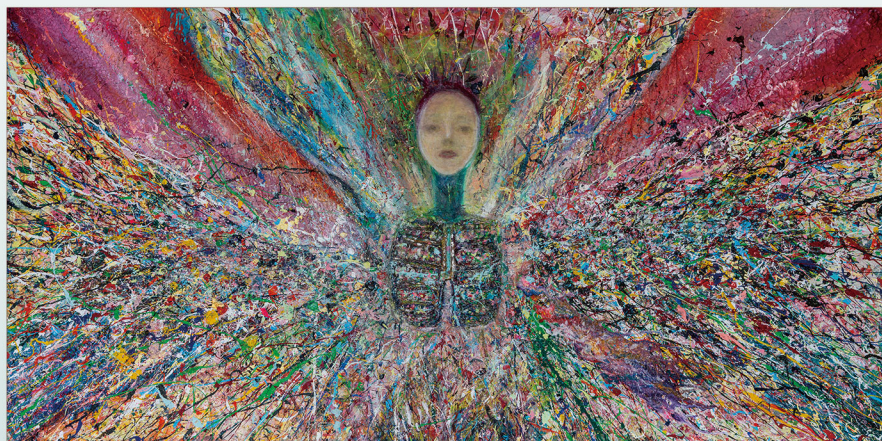
引き続きボールペン画を中心に作品制作を続ける。新たにコラージュやアクリル絵具を使ったイラストを学ぶ。

2年次



デジタルでの制作も開始。色彩がつき、詩との連作も始める。卒業進級制作展ミルミライのキービジュアルを担当する。

3年次



絵具や銀箔など、アナログならではの表現を駆使し、集大成として、天使と死生観ををまとめ上げた作品

デミオ・オミロ・レミロ



X(旧Twitter)



Instagram

プロフィール

2004年3月22日生まれ

千葉県木更津市出身

好きな映画：ターミネーター2

好きな小説：世界の終りとハードボイルド・ワンダーランド

mail : demi.anemone322@gmail.com